



尾倉中学校だより

チーム尾倉

～ 自主 創造 協力 ～

NO. 10

令和7年 1月14日(火)

北九州市立尾倉中学校

〒 805-0059

北九州市八幡東区

尾倉三丁目 10番1号

TEL (093) 661-6516

《文責》

尾倉中学校 校長 高宮 滋

3学期スタート！ 今年1年、笑顔あふれる尾倉中に！！

あけましておめでとうございます。学校はすでにスタートしていますが、改めて新年のご挨拶を申し上げます。

生徒の皆さん、保護者・地域の皆さま方、年末年始はゆっくりされ、心身ともにリフレッシュできましたでしょうか。

尾倉中学校は今年も引き続き、「こどもまんなか」で質の高い教育環境の充実を図ってまいります。この下線部分は、今年度本市が策定した「教育大綱」に記されている内容です。

「こども基本法」が2023年4月に施行され、国は「子ども真ん中社会」を目指すこととしました。それまでは「こどもファースト（こどもを先頭に）」という言い方をしていましたが、「こどもをまんなか」に、皆が助け・繋がり合い、安全・安心な社会を作っていきます」ということから、

こどもセンター という言葉が使われるようになりました。

毎年実施されている「全国学力・学習状況調査」には、国語・数学（理科・英語）の問題のほかに「質問紙調査」があります。この質問内容は、これから身に付けてほしい力や望ましい態度・習慣などについて尋ねられており、現在（今）、国が大切にしていきたいメッセージと捉えることができます。

【質問調査より一部抜粋】

- ・自分によいところがあると思いますか ・将来の夢や目標をもっていますか
- ・人が困っているときは進んで助けていますか ・人の役に立つ人間になりたいと思いますか
- ・学校に行くのは楽しいと思いますか ・自分と違う意見について考えるのは楽しいと思いますか
- ・地域や社会をよくするために何かしてみたいと思いますか
- ・授業でPC・タブレットを、どの程度使用しましたか

このほかに50項目以上の質問があり、「これからの社会を生きる子どもたちに必要な資質・能力を育成する」ことや「持続可能な社会の創り手を育む」といった目標などが掲げられています。一つ目の「自分によいところがあると思いますか」という質問は、自尊感情・自己肯定感に関する内容です。ややもすると私たち大人は、「もっと頑張ってもらいたい」「より高みを目指して」という思いから、子どもを叱ったり否定してしまいがちです。日常の子どもの言動、頑張りを認め、価値付け（評価を言語化）を行うことで自信に溢れたセルフイメージの高い尾倉中学生徒となっていけるよう努めてまいります。

先週の木曜日の授業中、とても寒い体育館から、にぎやかな楽しそうな声がするので覗いてみました。1年生が楽しそうにバドミントンをしているので聞いてみると、当初はグラウンドで持久走の授業だったのが、悪天候（雨・雪）でグラウンドが使用できずに急遽変更したとのことでした。

体育館にはアップテンポの音楽が流れており、きれいに張られたネット越しにクラスメイトと楽しそうに打ち合っていました。もし持久走が決行されていたら・・・子どもたちが一所懸命に走る姿を想像しながら、「悲壮感」といった表現をしたら子どもたちに叱られそうですね。「1分・1秒でもいいタイムを！」と、自己ベストを目指して、自身の限界までチャレンジしていたことでしょう。

それにしてもバドミントンに興じる子どもたちの姿、本当に楽しそうに生き生きと輝いていました。これこそが、現行の学習指導要領（保健体育）にある「運動の楽しさや喜びを味わい・・・」という授業なんだなあと改めて納得いたしました。

保護者・地域の皆さま方、これこそが今求められている体育授業です。昭和、平成（初・中期）までは、体育といえば、「集団行動」「規律」「軍隊」・・・などを想像されると思います。が、時代とともにアップデートされ、「楽しい体育」が繰り広げられるようになりました。もちろん、尾倉中の生徒たちも日々楽しい体育に笑顔で取り組んでいます。



R6年度 全国学力・学習状況調査 結果報告と今後の取組

文部科学省による「全国学力・学習状況調査」について、3年生を対象として、令和6年4月に「教科（国語、数学）に関する調査」と「生徒質問調査」を実施いたしました。

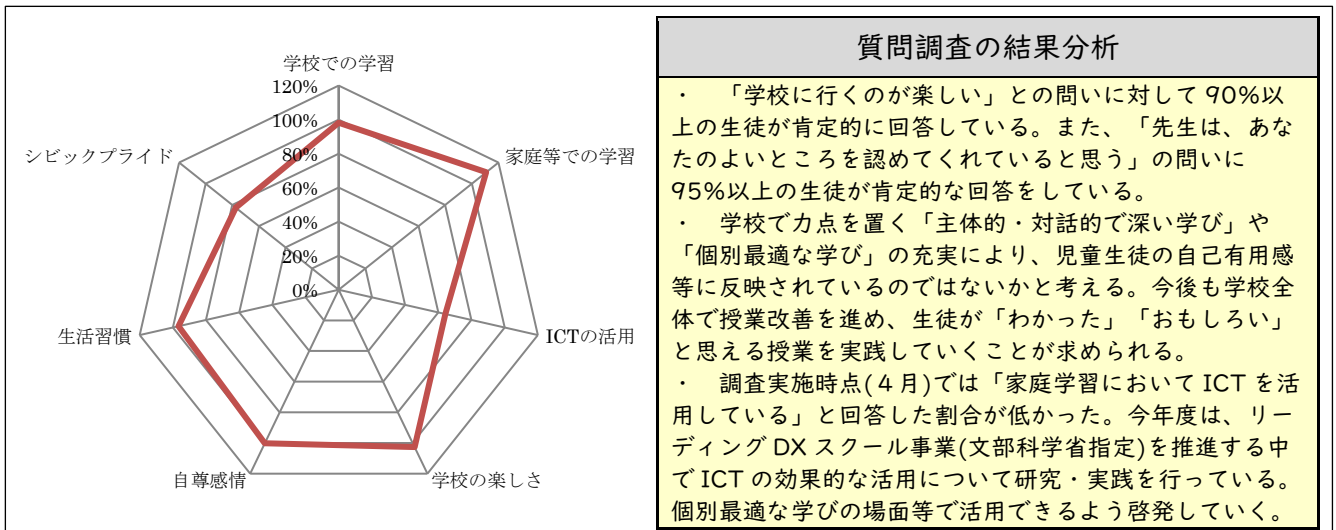
その結果が、12月下旬に教育委員会を通じて届きましたので、調査結果を分析し、今後の取組についてまとめました。4月の段階の結果ではありますが、学校の状況を知っていただくとともに、ご家庭での取組の参考にしていただきたいと思います。

なお、本調査により測定できるのは、学力の特定の一部分であり、学校における教育活動の一側面に過ぎません。本校では、他の教科等も含め、総合的に学力向上を目指しています。

1 教科に関する調査結果の概要

教科・区分	学力調査の分析（傾向や特徴）
国語	全国平均・市平均よりもやや下回り、特に「話すこと・聞くこと」に関する力が低い結果となった。話し合いの話題や発言を踏まえ、自分の考えを書いて表現する項目について課題が見えた。
数学	全国平均・市平均よりも下回り、特に「数と式」に関する力が低い結果となった。また、グラフの読み取り・分析やデータ分布を比較するなどの「データ活用」の項目について課題が見えた。

2 学校での学習活動、家庭での生活習慣等に関する質問調査結果の概要



3. 調査結果から明らかになった、課題解決のための重点的な取組

① 教科に関する取組

- 生徒に獲得させる力を明確にした授業づくりと個別最適な学びによる基礎的・基本的な学力の定着

② 家庭生活習慣等に関する取組

- 家庭学習の時間はきちんと取られているが、学力の向上や基礎的・基本的な学力の定着につながらっていない。家庭での自主学習や個々の能力に合わせた学習課題に取り組ませていく必要がある。

1 月				2 月				3 月			
1	水	元旦	16	木		16	日		16	日	
2	木		17	金		17	月	代・専委員会	17	月	公立一般発表
3	金		18	土		18	火		18	火	
4	土		19	日		19	水	部活動休業日 学年末考査1	19	水	部活動休業日
5	日		20	月		20	木	公立発表表 保護者会③ 学年末考査2	20	木	春分の日
6	月		21	火		21	金	保護者会③ 学年末考査3 避難訓練	21	金	給食終了
7	火		22	水	部活動休業日	22	土	新入生説明会 保護者会③	22	土	
8	水	始業式	23	木		23	日	駅伝県大会	23	日	天皇誕生日
9	木	給食開始	24	金	私立推・専入試 駅伝市大会	24	月	振替休日	24	月	修了式・離任式
10	金		25	土	駅伝区大会 バスケット大会	25	火		25	火	
11	土	駅伝市大会	26	日		26	水	小中交流会	26	水	
12	日	バスケット大会	27	月		27	木	私立一般発表	27	木	
13	月	成人の日	28	火	私立推・専発表	28	金	3年生を送る会	28	金	
14	火	代・専委員会	29	水					29	土	
15	水		30	木	公立特・推入試				30	日	
			31	金	公立特・推入試				31	月	

